

# 人口減少時代に入った小谷村 30年後までの推計値

-- 現役生産年齢人口減少・高齢者人口増加・少子化が急速に進行 --

現状のまま推移すれば・・・

26. 5. 24 矢島義恭

## 1 生産年齢人口・若年人口が激減して、人口減少がすすむ

- ① 生産年齢人口は人口減少以上に激減 2010年 1,623 人が 30年後には 672 人へと **53%減少**
- ② 出生数と若年人口の減少 2010年 470 人が 30年後には 151 人へと **68%減少**
- ③ 人口減少期に入っており、30年後の**人口減少率**は全国 **16%**に対し小谷村は **50.0%**と非常に高率

## 2 高齢者人口は増加して 超高齢化がすすむ

- ① 高齢者人口の減少、2010年 1,127 人が 30年後は 778 人へと 31%減少  
ただし **85歳以上高齢者人口**の激増 2010年 161 人が 30年後には 239 人へ **1.48 倍に増加**
- ② 要介護認定者の激増(減少社会<sup>※</sup> No.2) 2020年に **23%増加**するが、30年後は **1.02 倍に止まる**
- ③ 高齢者比率が激増して超高齢化社会が進行 2010年 26.6%が 30年後には高齢者比率 **48.6%**に
- ④ 高齢者人口とこれを支える生産年齢人口の**比率が激変** 2010年 1 人対 1.4、30年後 **1 人対 0.9 人**

(大勢で1人の高齢者を支える)お神輿型 → 騎馬戦型 → **肩車型**

